

上手な小児科のかかり方

1 地域のかかりつけ医 をつくりましょう

普段の体調や治療歴など日頃の状態をよく知っている「かかりつけ医」を決めて、判断に困った時に相談しやすい関係をつくっておくと安心です。

2 できるかぎり昼間の診療時間内に受診しましょう

診療時間内は、医師や看護師、薬剤師、臨床検査技師など多くのスタッフがそろっています。そのため、より充実した診療がスムーズに受けられます。「救急要請」や「救急外来受診」に当てはまらないときには、できるだけ日中の診療時間内に受診しましょう。

3 困ったら茨城県子ども救急電話相談 #8000 に

24時間365日対応でお子さんの急な症状に関するご相談を受け付けています。休日・夜間の子どもの症状で困った時にご利用ください。(携帯電話、プッシュ回線からは#8000、その他の電話からは050-5445-2856 通話料は相談者負担)

茨城県救急医療情報システム

「小児輪番検索」から急病時に対応している医療機関を探ることができます。



こどもの救急手引き

お子さんの急な病気やケガで困ったときに、役立つ情報を紹介しています。



《稲敷地域(龍ヶ崎市・牛久市・稲敷市・河内町・阿見町・美浦村)小児救急輪番制》

- ・龍ヶ崎済生会病院
- ・つくばセントラル病院
- ・牛久愛和総合病院
- ・東京医科大学茨城医療センター

診療時間等の詳細は、
右の二次元コードからご確認ください。



問い合わせ先: 龍ヶ崎市 医療対策課 ☎0297-64-1111(代表)

保健所からのお願い

医師やスタッフが疲弊し、地域の医療体制が維持できなくなることを防ぐため、2024年4月から医師の働き方改革が始まります。

今後、救急外来の診療時間の短縮の可能性や、緊急性の低い救急外来が混み合うことで、真に必要な方に適切な医療を提供できない可能性があります。

特に、年末年始などの長期休みを含めた休日・夜間の対応について、事前に主治医と相談しましょう。また、急な発熱等に備えて、自宅近くで診療できる医療機関を事前に確認しておくで安心です。

質の高い医療を効率的に提供できるよう、上手な医療のかかり方へご協力をお願いします。

意識がないなど、緊急のときは迷わず119番へ連絡しましょう。

休日・夜間救急に受診する際のポイント

★お子さんの症状や様子が分かる人が一緒に行きましょう
普段の様子との違い、「なんとなくおかしい」について説明できる人だとより良いでしょう。

★診察室でたずねられることを整理しましょう

- ・症状はどのようなものですか？
- ・その症状はいつからありますか？
(何時ごろから、1日何回くらいなど)
- ・薬や食べ物にアレルギーがありますか？
- ・家族にも同じような症状がありますか？
- ・今までに大きな病気にかかったことはありますか？
(内服、入院、手術の有無など)

★必要なもの

- ・保険証、母子健康手帳、診察券
- ・症状に関する写真や動画
- ・飲んでいる薬や薬の名前が分かるもの
(お薬手帳など)
- ・メモ用紙と筆記用具
(医療機関での説明をメモしましょう)